

立体写真でみる 鎧兜な虫たち



上から、ミヤマクワガタ(日本)、ワリックツノハナムグリ(マレーシア)、クロスジクワガタコガネ(マレーシア)、スジブヒラタクワガタ(日本)

よろい かぶと
戦国時代の鎧や兜を思わせる昆虫たちを
集めてみました。

カブトムシやクワガタはまさに鎧兜な虫
ですが、ほかにも「陣笠」や「軍配」もいます。
クワガタの頭も表面の重厚な質感はまさに
鎧。ハゴロモのなかには天女の羽衣という
より「陣羽織」を思わせる派手なものがい
ます。

鎧や兜は本来の武器としての機能をこえ
て芸術に高められました。それは自然の造
形の妙に感化されての事かもしれません。

(自然・環境評価研究部 沢田佳久)

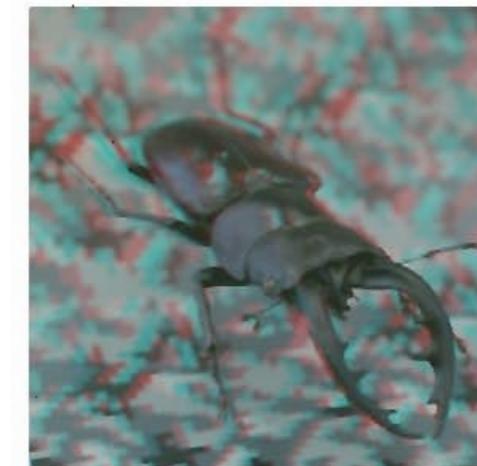
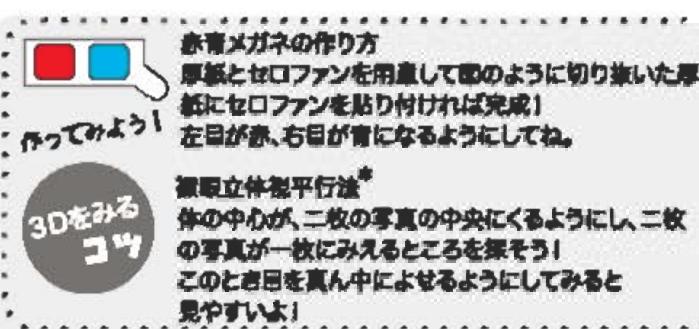
これらの写真は、立体写真です。
左頁は裸眼立体視平行法(3D画像を見る方法)で、
右頁は赤青メガネでご覧ください。



上から、シンガサハムシ類(東南アジア、南米)、ハゴロモ
類(東南アジア、中米)



左上から、ツツシグンバイ(日本)、ヒシバッタの一
種(日本)、シナノエンマコガネ(日本)、カブトエンマコ
ガネ類(東南アジア)、パンカブト(ペルー)



上から、アマミノコギリクワガタ(日本)、
ミヤマクワガタ(日本)、カブトムシ(日本)